

# 「地域密着型金融」の取組み状況

平成29年4月～平成30年3月

高崎信用金庫

## 「地域密着型金融」の取組み状況（平成29年4月～平成30年3月）

当金庫では、平成29年度の重点課題である「支援力・経営基盤の強化」に向けて、重点施策の一つに「地域密着型金融・課題解決型金融の推進」を掲げ、以下の各施策を実践してまいりました。これからも、これらの取組みを通じて、地域において利用しやすい金融機関をめざすとともに、地域経済、地域社会の活性化に向け、地域金融機関としての社会的使命を果たしていく方針です。

- 地域支援に関する取組強化
- 取引先企業の本業支援に関する取組強化
- 創業・第二創業支援に関する取組強化
- 目利き力強化と事業性評価に基づく融資審査
- 外部専門家・外部機関との連携による経営支援の取組強化
- 経営不振企業の事業再生支援の取組強化
- 顧客ニーズに沿った新商品の開発
- 地域や利用者に対する積極的な情報発信

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域支援に関する取組強化 (地域の面的再生への積極的な参画)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の活性化や中小企業者等の皆さまを支援する取組みを推進している「地域サポート部」に、平成29年4月1日付で、「地域活性化推進室」を新設し、地域経済の発展に貢献するための経営支援態勢を一層強化しました。</li> <li>・ クラウドファンディングの地域特化型サイトを活用した新たな資金調達手段を提供することで、新事業の立ち上げや販路拡大の支援に取り組みました。</li> <li>・ 少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化への対応策として、群馬県が取り組んでいる「ぐんま結婚応援パスポート」事業に協賛し、住宅・自動車・個人ローンに「結婚応援特別優遇金利」を適用しました。</li> <li>・ 子育て家庭を応援するため、群馬県の子育て支援事業「ぐんまちょい得キッズパスポート事業」に協賛し、住宅・自動車・教育ローンに「子育て支援金利」を適用しました。</li> <li>・ 上野三碑がユネスコ「世界の記憶」に登録されたことを記念したシールを役職員の名刺へ貼付したほか、各店にのぼり旗を設置するなど、地域の貴重な文化遺産である上野三碑の認知度向上に取り組みました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 達成プロジェクト 1件</li> <li>・ 「結婚応援特別優遇金利」実績 自動車ローン 2件 1百万円</li> <li>・ 「子育て支援金利」実績 住宅ローン 17件 329百万円 自動車ローン 127件 226百万円 教育ローン 100件 269百万円</li> </ul>

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
<p>○ 取引先企業の本業支援に関する取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 営業店長自ら率先垂範の上、自店の融資取引先および見込み先を効果的に訪問し、深耕開拓、実績把握、経営支援に取り組み、付加価値の高い提案・営業活動を実践しました。</li> <li>・ お取引先企業や住宅ローン利用者の皆さまからの資金繰り安定要請に応えるため、平成21年11月より出張所を除く営業店窓口に設置した「特別相談窓口」を29年度も継続して設置し、新規融資のみならず、貸出金の返済条件緩和などのご要望や創業に関するご相談などにも柔軟に対応しました。</li> <li>・ 事業者の皆さまが抱えるさまざまな課題に対して、ともに向き合い、解決に向けた手法を考えるために「事業サポート相談申込書」を導入し、課題解決に向けたサポートを行いました。</li> <li>・ 販路拡大や業務委託、工事の受注等、企業間のビジネスニーズのマッチングに積極的に取り組みました。</li> <li>・ 「事業承継ヒアリングシート」を活用し、質問に回答していただくことを通じて、事業承継に向けた準備状況の確認を行うほか、未着手の場合には事業承継計画の策定支援を行うなど、早期の事業承継に向けた支援を行いました。</li> <li>・ 次世代を担う若手経営者・後継者を対象に、全3回の講習を通して経営の基本を体系的に学んでいただく「たかしん経営者塾」を開催し、22名の参加がありました。(平成29年6月14日～)</li> <li>・ 企業の中核を担う管理職等を対象に、リーダーシップやマネジメント力を学んでいただく「管理者・中堅リーダー研修」を開催し、19名の参加がありました。(平成29年11月7日)</li> <li>・ 新入・若手社員を対象に、社会人としての基礎を学んでいただく「新入若手社員研修」を開催し、38名の参加がありました。(平成29年5月24日)</li> <li>・ たかしん新世紀クラブ講演会「吉野屋V字回復への軌跡」を開催し、64名の参加がありました。 講師：株式会社吉野家ホールディングス 会長 安部修仁氏(平成29年6月8日)</li> <li>・ たかしん新世紀クラブ・高信経友会共同講演会「木久蔵流 コミュニケーション術」を開催し、54名の参加がありました。講師：落語家 林家木久蔵氏(平成29年11月15日)</li> <li>・ 事業が永続するための必要なポイントなどを解説するセミナー「飲食店経営 成功の法則」を開催し、60名の参加がありました。(平成29年8月7日)</li> <li>・ 親族内での承継から第三者への承継にいたるまで、事業承継全般に関するセミナーを開催し、50名の参加がありました。(平成29年10月24日)</li> <li>・ 「平成30年度中小企業支援施策セミナー」を開催し、46名の参加がありました。(平成30年2月8日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業サポート相談申込み 177件</li> <li>・ ビジネスマッチング 実績 11件</li> </ul>

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
<p>○ 創業・第二創業支援に関する取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高崎商工会議所との連携を強化するとともに、創業希望者が創業計画書を作成する際のアドバイスや、創業後、間もない方々へのフォロー訪問を実施するなどの創業支援に取り組みました。</li> <li>高崎市における創業率の向上を目指すことで地域を活性化させるため、高崎市、高崎商工会議所、およびトーマツベンチャーサポート株式会社と連携し、「高崎モーニングピッチ」を平成29年度は全3回開催しました。</li> <li>高崎商工会議所主催の「創業支援セミナー」および「創業塾」に連携支援機関として協力しました。</li> <li>上毛新聞社主催の「群馬イノベーションアワード2017」にフィナンシャルサポーターとして協賛しました。</li> </ul>	<p>・ 創業・新事業支援先数 52先</p>
<p>○ 目利き力強化と事業性評価に基づく融資審査 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お取引先企業の事業の内容や成長可能性等を適切に評価し(事業性評価)、地域金融機関として、担保・保証に過度に依存することなく、資金の円滑な供給に努めました。</li> <li>事業性評価の結果などに基づき、経済産業省が作成した支援機関と企業との対話ツールである「ローカルベンチマーク」も活用し、お取引先企業の労働生産性向上などの経営改善支援に取り組みました。</li> </ul>	
<p>○ 外部専門家・外部機関との連携による経営支援の取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般社団法人群馬県中小企業診断士協会との提携による「たかしん1日巡回経営相談サービス」(当金庫が診断費用を補助)を実施しました。</li> <li>群馬県内の中小企業・小規模事業者への支援を協力して行い、地域経済の活性化と発展の促進を図るため、群馬県信用保証協会と「中小企業・小規模事業者の振興に係る相互協力に関する覚書」を平成29年6月29日に締結しました。</li> <li>国の施策や助成金情報の提供等を通して、お取引先企業の労働生産性向上や働き方改革を推進するため、群馬労働局と「働き方改革に関する包括連携協定」を平成29年8月29日に締結しました。</li> <li>事業承継に関するご相談ニーズにお応えするため、株式会社朝日信託による無料個別相談会を開催するとともに、希望されるお取引先企業に同社の弁護士や税理士などを紹介しました。 相談会開催日 平成29年5月12日、7月14日、9月8日、11月10日、平成30年1月19日、3月9日(計6回)</li> </ul>	<p>・ 1日巡回経営相談サービス 実施先数 160先</p>
<p>○ 経営不振企業の事業再生支援の取組強化 (顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度は161先を経営改善支援先に選定し、支援活動に取り組みました。 ランクアップ率 &lt;定義&gt; ランクアップ先数16先 ÷ 経営改善支援取組み先数161先 経営改善支援取組み率 &lt;定義&gt; 経営改善支援取組み先数161先 ÷ 期初債務者数(正常先を除く)735先 再生計画策定率 &lt;定義&gt; 再生計画策定先数65先 ÷ 経営改善支援取組み先数161先</li> </ul>	<p>・ ランクアップ先数 16先 ランクアップ率 9.9% 経営改善支援取組み率 21.9% 再生計画策定率 40.4%</p>

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
○ 顧客ニーズに沿った新商品の開発 (地域の面的再生への積極的な参画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>お客さまの利便性向上を図るため、平成30年1月15日より、ローンのお申込みからお借入まで、インターネット上のお手続きだけでご契約が完結する「WEB完結型ローン」の取扱いを開始しました。</li> <li>上野三碑がユネスコ「世界の記憶」に登録されたことを記念して、上野三碑の普及・保全活動等のために、募集総額の0.02%相当額を当金庫の負担により高崎市に寄付する「上野三碑ユネスコ『世界の記憶』登録記念定期積金」の取扱いをしました。(本商品の取扱いは終了しました。)</li> </ul>	<p>平成30年5月31日(募集期間終了)</p> <p>総契約額 58億3,418万1,744円</p> <p>寄付金額 116万6,836円</p>
○ 地域や利用者に対する積極的な情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクロージャー誌やミニ・ディスクロージャー誌、ホームページ等を通じて、当金庫の経営内容や地域密着型金融の取組みなどに関する情報を積極的に発信しました。</li> <li>地域のお取引先企業約500社のご協力のもと、「たかしん景況レポート」を四半期ごとに発行し、高崎地区の景気動向として地域の皆さまに情報提供しました。</li> </ul>	
○ 上記重点施策以外の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>当金庫では、持続可能な社会形成のため、さまざまな環境保全活動に取り組みました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>環境問題への取組みの一環として、毎年4月に、前年度にカードローン「たかしんエコきゃっする」をご契約いただいたお客さま1人につき100円を当金庫が拠出し、公益社団法人群馬県緑化推進委員会(緑の募金)に寄付しております。 <p>平成29年度ご契約分の寄付金 14,200円</p> <p>【参考】平成19年度～29年度ご契約分の寄付金累計額 533,900円</p> </li> <li>環境に優しい通帳等の使用 <ul style="list-style-type: none"> <li>総合口座通帳、普通預金通帳、定期預金通帳および定期積金通帳には、製造過程にグリーン電力を、印刷時に植物油インキとFSCミックスの用紙を使用</li> <li>現金封筒には、製造過程にグリーン電力を、印刷時に国産竹配合パルプ(竹紙)を使用</li> <li>お客さまに粗品を進呈する際などに使用するサービス品袋の一部には、石油資源の節約とCO<sub>2</sub>排出削減につながるサトウキビ由来の植物性プラスチックを使用</li> </ul> </li> <li>二酸化炭素を排出しない、環境にやさしい小型電気自動車を平成29年度末現在4台配備</li> <li>地域貢献活動の一環として、高崎市の「たかさきアダプトまち美化活動」に賛同し、烏川河川敷の環境保全を目的に、役職員ボランティアによる清掃活動を実施しました。 <p>第21回 平成29年 7月29日 参加者113名</p> <p>第22回 平成29年10月28日 参加者 95名</p> <p>第23回 平成30年 3月10日 参加者 85名</p> <p>平成23年度よりの累計参加者2,477名</p> </li> </ul> </li> <li>上記同様、地域貢献活動の一環として、毎月1回、全営業店で店舗周辺の清掃活動に取り組みました。</li> <li>5～9月はクール・ビズ、12～3月はウォーム・ビズを実施し、地球温暖化防止運動へ全役職員が取り組みました。</li> </ul>	

重点施策	具体的な取組み状況	成果(実績)
○ 上記重点施策以外の取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の受験生やそのご家庭を応援するため、受験料の払込みをされたお客さまに「合格祈願合格（五角）鉛筆」を進呈しました。</li> <li>・ 地域の金融教育の向上に貢献するため、「夏休み子ども金融教室」を開催し、小学生とその保護者80名の参加がありました。本店内の見学やお金に関するクイズ、1億円の重さの体験など、楽しみながら「お金」について学んでいただきました。（平成29年8月3日）</li> <li>・ 金融業務に関心のある地域の学生に就業体験の機会を提供するため、短期大学生のインターンシップを4名受け入れました。信用金庫の役割や業務への理解を深めてもらうとともに、ビジネスマナーの習得、営業店での実習など、さまざまな体験をしていただきました。</li> <li>・ 青少年の健全育成を目的として、文化やスポーツ、教育の振興に資するため、高崎市（公益財団法人高崎財団）へ100万円を寄付しました。（平成30年3月22日）</li> <li>・ 文化、芸術の振興を図るため、本店内のギャラリーにてさまざまな企画展を開催しました。</li> <li>・ 全店舗に設置したAED（自動体外式除細動器）の効果的な活用を図るため、高崎市等広域消防局の協力のもと、職員向けに「普通救命講習会」を開催しました。 平成29年 9月 5日 48名受講（これまでに延べ608名が受講）</li> <li>・ 平成29年6月、平成30年2月に献血運動を実施し、延べ101名の役職員が参加しました。</li> <li>・ 「しんきん愛の募金活動」を行い、募金は一般社団法人群馬県信用金庫協会を通じて、上毛新聞「愛の募金」へ寄付しました。</li> <li>・ 平成29年5月、「第5回榛名山ヒルクライムin高崎」に役職員44名が大会ボランティアとして参加しました。</li> <li>・ 平成29年11月、「第27回ぐんまマラソン」に協賛するとともに、役職員40名が大会ボランティアとして参加しました。また、職員とその家族129名がランナーとしてマラソンに参加しました。</li> </ul>	